



5月30日時点で到着していた学生たち

2022年度学生、そろいました！

荒川 朋子（校長）

再び色鮮やかな民族衣装がキャンパスに広がった。食事の時間にはコイノニア（食堂）のすべてのテーブルが埋まり、授業が始まれば教室は狭く感じるほどだ。農場も作業の手が増え、活気が戻ってきた。

3月に入って、4月から政府の水際対策が緩和され、留学生の入国が再開することが決まった。5月末までに待機している留学生をすべて入国させたいという政府の方針に基づいて、手続きはオンライン化などにより異例の速さで進んだ。4月の中旬になると、アジア学院の入学予定者たちにも、ひとりまたひとりとビザが発行され始めた。しかし渡航日が決まって、いよいよ到着日が近づいてくると、職員の間には嬉しさとともに、「私たちは本当に準備ができていいのか？」と不安と緊張感が漂った。何しろ2年ぶりのことである。海外からの学生を迎えるの研修は初めてという職員もいるのだ。しかしそんなことは構いなしに、4月19日より海外から学生は次から次へと到着し、アジア学院のメンバーは皆、興奮と不安と緊張がごちゃ混ぜになったままで大忙しの日々に入っている。しかし、これこそがア

ジア学院の「日常」である。

パンデミックの発生から約2年を経て、2020年度、2021年度に入学予定で待機していた学生、4月1日からすでに研修を開始していた学生を合わせて、2022年度の学生は16か国37名（農村開発科32名、研究科5名）だ。農村開発科の学生が30名を超えるのは2013年度以来のことである。

私たちはここアジア学院で初めての変化に対応しながらこの2年を乗り越えてきたが、それは学生ひとりひとりにおいても同じである。経済状況や所属団体の活動が影響を受けたり、医療体制が脆弱な地域で悲しみと絶望と恐怖の日々を経験した学生もいるはずである。それでも皆約束通りに来てくれた。アジア学院で得られる体験や知識に大きな期待と希望を抱いて、その目は今、光輝いている。

パンデミックはまだ終わったわけではないため、多くの学生を迎えて研修を実施することに不安はあるが、感染対策を継続しつつ、今行える最高の研修を実施していきたい。皆様のお祈りとご支援をお願いいたします。

理事長交代のお知らせ

2022年5月31日をもって旧理事長・星野正興が退任し、6月1日をもって新理事長・山本俊正が就任いたしました。

理事長退任のご挨拶

星野 正興

元日本基督教団松崎教会、愛川伝道所牧師



故

大津健一理事長の遺志により理事長となりました。その方面では全くの素人でしたが、多くの関係者のお支えを得てその任を継続出来ました。

私が目指したことは以下の二点です。第一は、アジア学院はエキュメニカル(超教派的)なものです。その中であつても創立の原点であるプロテスタントイズムにしっかりと立つということであり、その原点に立たずしては無責任になります。そこにはっきり立ってこそ、エキュメニカルな運動体となることの確信が持てると思ふのです。第二点は、アジア学院の理事会・評議員会の透明性を明らかにし、全委員の発言の場を積極的に促して

いくということでした。

理事会・評議員会には各界を代表するようなすべかられた方々がいます。それを創立の原点にいつも立ち返って、有機的、サーバントリーダーシップのもとに結集させることが肝要だと思ひます。

これからのアジア学院の歩みに期待したいと思ひます。長い間のお支えに心から感謝し、祈り続けたいと思ひます。有難うございました。

のたび、アジア学院の理事長に就任いたしました山本俊正です。よろしくお願ひいたします。

私が初めてアジアと出会い、アジアを体験したのは、大学時代、インドネシアに滞在した時でした。

1972年から1年間、社会福祉法人日本キリスト教奉仕団に事務局があつた国際キリスト教青年交換プログラム(ICYE)でインドネシアに派遣されました。帰国後、教会やYMCAのワークキャンプ等々で、毎年のようにアジア学院を訪れました。私にとってアジア学院は「アジアの声」を聴くことができ、「アジアの臭い」が味わし、「アジアの食」が味わ

える場所となりました。「アジアと共に生きる」大切さを教えてくれたこの原体験は、40年以上も続き現在に至っています。

アジア学院は間もなく創立50年を迎えます。学院の最大の特徴は自らの農場で有機農法によつて自分たちの食べる食料をほぼ100%供給していることです。途上の農村指導者を養成する専門学校であるアジア学院は、これまで宗教を問わずに毎年約30人の参加者を迎え、61カ国、1368人の卒業生を輩出しています。

卒業生の様々な実践と多様な物語は50年間の宝物です。アジア学院のモットーである「共に生きるために」は、世界各地で卒業生

を通して公正で平和な社会の構築に寄与しています。アジア学院というユニークな学校は農業の知識や技術を習得する場に留まらず、「共に生きる」ための、「知」と「体験」を提供してくれる貴重な学校です。「私たちの生き方」が問われる共同体です。

新理事長に就任するにあたり、前任者である星野理事長の意思を引き継ぎ、研修事業の更なる充実と法人の財政基盤強化のために全力を尽くしたいと願ひます。皆様のお支えとお祈りをお願い申し上げます。

理事長就任のご挨拶

山本 俊正

元関西学院大学教授
元日本キリスト教協議会総幹事



【略歴】

関西学院大学商学部教授および宗教主事、日本キリスト教協議会(NCC)総幹事等を歴任。現在、日本基督教団ロゴス教会主任牧師、世界宗教者平和会議日本委員会理事等を務める。著書に『アジア・エキュメニカル運動史』(新教出版社)等。

ご支援に感謝いたします

2022年3月1日～4月30日 (敬称略・順不同)

寄付金がアジア学院に入金された日に基づき掲載しております。入金日は、口座振替の場合はご決済の1ヶ月後、クレジットカードの場合は2ヶ月後です。

サポーター寄付 一般寄付 寄付者御芳名

大柳由紀子 小倉恭子 川上聖子 菊地雄二 吉川宗芳 木村裕子 黒崎彰子 駒庭千秋 五味潤明美 早乙女順子 坂入貴子 佐久間郁 佐藤範明 佐藤裕美 沢谷千亜紀 塩野玄機 鈴木兼一 高橋詳雄 田上中 竹原亜生・典子 田中淳子 田中順子 西岡隆 丹羽芳雄 布川武男 橋本毅 橋本穂子 林真智子 原田三恵子 福本光夫 藤田三夫・カツノ 藤本渉平 古谷慶一 FroedeKathleen 増山律子 McCurley 里美 岡岡明子 村田榮 森川有理 矢嶋美華 山田公平 吉澤正晴 渡辺祐子 西那須野幼稚園 家の教会しおん 宇都宮友の会 (カ) 大田原教会 大日向マルシェ 河内キリスト教会 (カ) 厳律シスター会 那須の聖母修道院 (教) 西那須野教会 藤沼会計事務所 (株) ワタナベ保険サービス

【群馬県】李元重 大嶋果織 小栗仁志 林みか (公) 聖慰主教会 全国友の会 北関東部 (教) 松井田教会 【埼玉県】淡路由紀子 岡田勇一 樺澤幸雄 河島清 北野啓子 紺野千恵子 坂本悠輔 清水美江子 武真人 千村雅信 戸井田紗耶香 長岡静志・治子 細川敦子 望月真帆 柳澤芳信 吉崎玲子 (教) 上尾合同教会 婦人会 (教) 東大宮教会 教会学校 (キ) 南浦和教会 【千葉県】石崎利夫 上田英二 小関光二・征子 金子聡子 佐久間健 佐藤伊一郎 関祐造・美枝子 関偉子 高花富夫 長島成幸 新田美智子 張元文 曜真野恵子 宮杉さち子 矢口敏和・愛子 山崎尚子 山本栄子 (教) 京葉中部教会

【東京都】竹内豪・里子 浅野典子 阿部哲夫 石原晶世 市瀬裕介 犬丸敬子 井上愛 岩切勉 植木あゆみ 上田真理 梅澤やよひ 大橋祐治 岡本和子 角本邦久 鹿島國雄・照代 加納貞彦 神谷幸男 柄澤真理子 河本壽恵乃 草深扶美子 楠田史子 久世陽子 栗山昌子 黒田俊一 小池恵子 古賀節子 小杉直美 小林克己 小林元子 近藤真子 佐藤照子 佐藤弘徳・百合子 佐佐吉男 志田悦子 鈴木佳子 鈴木隆・美智子 鈴木正子 高野美恵子 高橋馨 高山アキ子 竹野裕子 田代洋子 田中淑子 円谷恵 内藤藤 長塚紀子 中野昭子 長野一宇 永山スミ子 費川治樹 野村紘子 萩原明子 白田浩一 原靖二郎 平岡昭子 古谷馨 本多峰子 牧甫 松原真 丸本和子 三井田純子 皆川宜宏 森哲也 矢吹正道 山内洋 山田貴司・美貴子 山根正彦 渡辺多恵子 青山学院女子短期大学 (学) 青山学院高等部 (教) 阿佐ヶ谷教会 (教) 桜美林教会 (教) 荻窪教会 (教) 柿ノ木教会 (教) 学生キリスト教友愛会 (教) 蒲田教会 (教) 経堂緑岡教会 (学) 香蘭女学校校友会 (教) 国分寺南教会 日曜学校 (教) 三軒茶屋教会 (教) 下谷教会 (教) 石神井教会 (カ) 東京カルメル会女子修道院 (公) 東京聖一教会 東洋英和女学院中高部宗教委員会 日米国際特許事務所 農村伝道神学校 (教) 南三鷹教会 (学) 明治学院大学図書館 (教) 弓野本郷教会 教会学校 ワールドファミリー基金 【神奈川県】浅野康一 天野潤 天野捷一・安藤八重子 荒井明子 伊藤恭子 伊藤百合 今川信夫 今田多恵 岩澤裕基 梅澤昌子 大井花子 川上静子 川辺美祢子 菊池恭子 黒澤美恵子 小林悦己 駒形朋子 斎藤誠治 佐柳光代 進宏一 新村道子 関根ゆかり 相馬恵嗣 高田英明 中本尚孝 西村由子 平沼隆志 堀川浩邦・恵子 本田忠行 松木強・優子 松本栄子 村田尚子 持田由美子 山田早苗 (教) 鎌倉雪ノ下教会 (公) スコーレ家庭教育振興協会 草の根ネット委の会

【新潟県】荒井真理 川村邦彦 (医社) サマリヤ会 【富山県】碓井道子

【石川県】楠本史郎 (学) 北陸学院中学校・高等学校宗教部 【福井県】福井友の会

【山梨県】賀川一枝 杉山慎二・洋子 田中耕太郎 藤井伸 【長野県】青木栄作 久保新一 西島博森 田中子 (教) 軽井沢追分教会 【岐阜県】田川徹 谷口明・真理子

【静岡県】板本直子 武井陽一 山下清二 吉田幸子 渡邊直好 【愛知県】荒川勉

坂田伸市・昌子 塚田昇 深谷ひろみ 【滋賀県】(学) ヴォーリス学園 (教) 草津教会

【京都府】上田祐未 櫻井鋭子 塚本智 細井順 前川裕 (教) 洛西教会 (教) 洛陽教会

【大阪府】相原正温 大本和子 川俣茂 見満紀子 陳野友洋 田川加奈子 藤井元子

【兵庫県】梶原直美 加輪上敏彦 黒田喜久子 関口順 竹中百合子 谷佐代子 筒井三喜子 村瀬義史 山本愛子 山本俊正・Claudia Genung 渡邊和枝 (学) 関西学院 中部 (カ) 善きサマリヤ人修道院 【和歌山県】田尻忠邦・須賀子 【島根県】吉村恵

【山口県】片山由美子 【福岡県】荒川伊統 中島葉々子 【佐賀県】英語教室もと

【熊本県】川本實 山根誠之 【大分県】早川明弥 【鹿児島県】大谷ともよ

【沖縄県】小笠原春野 【海外】AFARI (アジア学院北米後援会) 米国合同教会・キリスト教会 共同世界宣教 カナダ合同教会

寄付金	3月	13,963,022 円
実績状況	4月	18,961,019 円
	合計	32,924,041 円

寄付金額収書について

口座振替・クレジットカードでご寄付頂いた場合、所得税法により領収書の発行及び領収日は、アジア学院に入金された日とさせていただきます。

書き損じハガキ 寄付者御芳名

【北海道】WitmerRobert 小林薫 小樽友の会 【宮城県】小幡正 今野裕美子 千葉直美 【山形県】渡部務・美佐子

【福島県】川瀬安希 佐川義憲 三野宮恵 【栃木県】上田基子 大塚順子 大森シズ 梶山弘子 北川裕明 都司いく子 田代幸恵 塚本美砂子 綱川桂子 野田光子 早坂孝行 原田明子 藤田カツノ 三浦宏子 矢嶋美華 山口秀夫 臥龍会 (教) 西那須野教会 藤沼会計事務所 【群馬県】亀田瑠子 清水真由美 (教) 吾妻教会女性の会 【埼玉県】細川敦子 (教) 熊谷教会 草加友の会 【千葉県】小林明子 廣田暁信 (バ) 運河キリスト教会 松戸友の会

【東京都】栗谷しのぶ 大塚綾 河本壽恵乃 木村はるみ 桑山道代 小島雅子 後藤政美 鈴木節子 鈴木隆・美智子 鈴木正子 田坂興亜 積田朋子 中岡真知子 平岡昭子 増田泰子 三井田純子 (教) 松沢教会 【神奈川県】岩谷幸子 金色久美子 菊池恭子 小暮修也 小林悦己 堀川浩邦・恵子 増川文子 宮山久美 彌重仁也 WEショップこうぼく 大倉山店 (教) 鎌倉雪ノ下教会 社会委員会 (公社) スコーレ家庭教育振興協会 (教) 日本基督教団藤沢教会 (カ) レデンプロトリスチン修道院

【長野県】森田矩子 飯田友の会 聖十字幼稚園 【岐阜県】谷口明 【静岡県】(キ) 磐田西教会

【愛知県】名古屋彩月 林真史 【京都府】長田操・展季 レリョーサ真美子 【大阪府】大川記代子 金石文興 田中義信 藤井義正 【兵庫県】デルプ規矩子 【山口県】柳井友の会 【福岡県】守山恵子 【鹿児島県】植松節子

一品寄付 寄付者御芳名

【北海道】WitmerRobert 【茨城県】谷田部裕子 目黒歯科医院

【栃木県】阿部真希子 飯島恵子 大下正人 大貫啓子 久野守 小沼寛 鈴木由美 諏訪嘉彦 高村京子 土屋郁子 中里俊章 信田勝馬 林哲 藤田麻衣 嶺敏子 室井千絵子 ヒヤマ種苗店 【埼玉県】清水美江子

【東京都】加藤士郎 河本壽恵乃 小林豊 鈴木節子 田中瑛子 平塚洋子 宮本和美 山田貴司 【神奈川県】大上宏美 横浜友の会

【愛知県】鈴木麗子 林真史 【福岡県】守山恵子

(医) 医療法人 (医社) 医療法人社団 (学) 学校法人 (カ) カトリック (株) 株式会社 (教) 日本基督教団 (キ) 日本キリスト教会 (公) 日本聖公会 (公財) 公益財団法人 (公社) 公益社団法人 (財) 財団法人 (社) 社団法人 (宗) 宗教法人 (特活) 特定非営利活動法人 (バ) 日本バプテスト同盟 (福) 日本福音ルーテル教会 (有) 有限会社

新入生メッセージ

長い時間を経てようやくアジア学院での研修を始めた学生たちに、今の気持ちを聞いてみました！



カンナン・ラヴィチャンドラン
インド/スリスティ基金

アジア学院を知ったのは2017年で、2020年度に入学予定でした。やっと入学できてわくわくしています。ここに来るために支えてくださったサポーターの皆様本当に感謝しています。



モルデカイ・ミリンディ・ジョナス
コンゴ民主共和国/平和・紛争解決基金

私のコミュニティには海ほどのニーズがありますが、今までの授業から、ここでの学びがそれに与えられると確信を持ちました。コミュニティのために精一杯学んでいきます。



アデ・プジ・ハルタティ
インドネシア/ビドー社

昨年は来日が叶わなかったのですが、今アジア学院で様々な人と出会い、新たに学ぶことができとても幸せです。すべての学びが将来コミュニティのために役立つに違いありません。

EVENTS



体験入学

海外の学生とディスカッションしてみよう!

8月13日(土)

9月10日(土)

有機農業で食糧不足は
解決できる?

誰と、誰のために働く
国際協力?

- 有機農業が発展途上国で進まないのはなぜ?
- 有機農業=持続可能なのか?
- 私たちの消費と有機農業はマッチしている?
- “支援”と“協力”の違いはあるの?
- “草の根”と“田舎”の違いは?
- “国際協力”はなにを目指しているの?

INFORMATION

スケジュール	10:30 那須塩原駅改札集合
	11:00 キャンパスツアー
	12:30 昼食
	13:30 ディスカッション
	15:00 解散

持ちもの 筆記用具 動きやすい服装

参加費 ¥3,000 (税込) 昼食付

お申し込み方法 QRコードを読み取り、フォームにご記入

お申し込み期限 各回1週間前までにお申し込みください

2週間前までの
お申し込みで
¥1,000引き!

アジア学院フレンズデー

アジア学院サポーターの集い × アジア学院フレンズマルシェ



7月18日(月・祝) 9:00 ~ 15:30

INFORMATION

会場	アジア学院
参加方法	入場自由(無料) / マイバッグ・箸・皿推奨 / 雨天実施
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ① 11:00-12:00 アジアの教会ってどんなところ? ② 13:00-14:00 卒業生は何をしているの? ③ 14:00-15:00 アジア学院、どうつながる? どう支える?

アジア学院の卒業生、元ボランティア、農産物をご利用の皆さまが出席する「フレンズマルシェ」、農業体験付きキャンパスツアーや音楽ライブも開催!

お知らせ

「アジアの土」電子版あります



「アジアの土」はご希望の方に、印刷版の代わりに電子版のメール配信も行っています。ペーパーレスで環境にやさしく、もちろん同封のチラシ類もご覧いただけます。電子版への切り替えをご希望の方は、配信を希望されるメールアドレスをご記入のうえ、メール(arisa@ari-edu.org(江村))にてお問い合わせください。

バックナンバーもあります

アジア学院太陽光発電レポート

期間	発電量 kWh	CO ₂ 排出削減量 kg-CO ₂	
2022/3/1~ 4/30	3,641	1,640	= 成木: 117 本分 石油: 826 ㍓分
累積 2020/10/1~	29,349	13,222	

